コンバインによる事故を防ごう!

回覧 焦らず、無理のない農作業を



重点推進期間【秋】

令和８年９月１日～１０月３１日

福島県農作業安全運動推進本部

福島県、福島県農業協同組合中央会、福島県農業共済組合、
全国農業協同組合連合会福島県本部、全国共済農業協同組合連合会福島県本部、
福島県農業機械商業協同組合、一般社団法人福島県農業会議、福島県担い手育成総合支援協議会

安全なコンバイン作業のポイント

○コンバインの死亡事故の多くは転倒・転落ですが、可動部（刈取・搬送部、脱穀部、排わら処理部）への巻き込まれによる指欠損等の重傷事故も多発しており、作業には注意が必要です。

○次のポイントを守り、安全・安心な農作業を実践しましょう！

①刈取作業中に刈取部を点検する時は、駐車ブレーキをかけエンジンを停止させてから行いましょう！

わらクズなどをとり除く時は、少しの間でもエンジンを止め、
回転部などが動いていないことを確認してから行いましょう。

②手こぎ作業時に脱こく部・搬送部を点検するときは、エンジンを停止させてから行いましょう!

手こぎ作業中に脱こく部・搬送部に稲わらが詰まるなどのトラブルが
発生した場合、たとえわずかな間でも必ずエンジンを止め、
駐車ブレーキをかけた状態で点検しましょう。

③排わら処理作業をするときは、厚手の手袋を着用しましょう！

カッター部や排わらチェン部に稲わらが詰まるなどのトラブルが
発生した場合は、必ずエンジンを止め、
厚手の手袋を着用した状態で点検しましょう。
（素手で作業を行うとカッター部等で指を切る等の原因になります。）

④手こぎ作業を行うときは、事前に「エンジン緊急停止スイッチ」の位置を確認し、緊急時にすぐ押せるよう準備しておきましょう！

駐車ブレーキをかけ、刈取クラッチを「切」位置にして、
フィードチェーンへの巻き込まれに注意しましょう。

（追記）フィードチェーンに手が接近しないような稲の投げ込みをすることも
事故防止として、有効です。
また、作業を行う際は巻き込まれの要因となるブカブカな服装や
軍手等の着用を避けましょう！

⑤作業後の機械点検・清掃時はエンジンを止めましょう！

エンジンをかけたまま作業部に近づくと作業部に腕や足、洋服が巻き
込まれる危険があります。
必ずエンジンを停止して、作業してください。